



## クラブ活動

エコ・ハウスでは、R7年度後半、2つのクラブが活動しました。

### エコ・サイエンスクラブ

今年度は、小学4～6年生 7名での活動でした。講師の立石先生は、今年も絶好調！おもしろいお話がとまりませんでした。

第8回 1月11日  
風力発電や温度差発電など、いろいろな発電方法を実験しました。



第9回 2月15日  
鉄粉、竹炭、塩水などをつかって、携帯カイロづくりに挑戦しました。



第10回(最終回) 3月15日  
抵抗やコンデンサなどを組み合わせて、自分で音階を作ることができる「電子音楽BOX」を作りました。ちょっとだけ、はんだ付けにも挑戦。



### エコ・チャレンジクラブ

今年度は申し込みが多かったので、AとB、2つにわかれて活動しました。クラブ活動を通して、自分なりの「エコライフ」を見つけるのが目標。

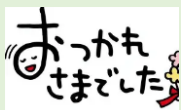
第9回 A 1/17 B 1/24  
冬のお楽しみ、やさいもにチャレンジ。かまどで、稲わらや薪を使ってつくりました。



第10回 A 2/21 B お休み  
2月といえばチョコレート。ということで。あったかいチョコプリンづくりにチャレンジ。食べながら、フェアトレードやエコラベルについても学びました。



第11回(最終回) 3月21日  
最終回は合同で恒例のとべZOOチャレンジ。「ノマウマの前あしの指は何本？」など園内を巡りながら難問にチャレンジした後、動物園の職員さんから、動物園の役割や生物多様性について教えてもらいました。



## OMソーラー

機械を使わず、建物の設計を工夫することで、太陽の力を利用し、冷暖房や通風などをコントロールする仕組みを **パッシブソーラーシステム** といいます。

「パッシブ(passive)」は、アクティブ(active=能動的)の反対で、「受動的」という意味。

エコ・ハウスで取り入れている **OMソーラー** は、太陽の日射熱を季節ごとに使い分ける仕組みです。「使い分ける」ために機械を利用するので、OMソーラーはパッシブとアクティブの中間に位置します。日射熱とは、太陽がものを温めてできる熱のこと。OMソーラーは、この日射熱を、冬は暖房に利用します。また、夏は屋根の下の空気を強制的に排気する仕組みを使って、家の中の温度が上昇するのをおさえ、エアコンを利きやすくしています。

日本だけでなく、世界中で、ヒトはその地域の気候に合った建物を作り、様々に工夫することで、機械に頼らなくても快適に暮らしてきました。OMソーラーにも、夏の夜間に涼しい外気を取り入れて室内を冷やす仕組みがあるのですが、最近では夜になっても気温が下がらないことが多くなって、この仕組みを使うことができません。気候が変わってしまう、ということは、それまでとは同じ暮らし方ができなくなる、ということなのです。

